

付属資料

調査票様式

調査票様式

「新潟市西区 新型コロナウイルス禍による 日常生活や地域福祉への影響に関するアンケート調査」 ご協力をお願い

新潟市西区民の皆様には、日頃より福祉に対してのご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、新型コロナウイルス禍は多くの方々の生活に大きな影響を及ぼしました。緊急事態宣言は解除されたものの、すぐに元通りの生活に戻っていいということではなく、また、感染が終息したわけでもありません。

今後も「新しい生活様式」の実践を心掛け、お互いを思いやる日常生活を送っていく必要があります。

そこで、新型コロナウイルス禍による区民の皆様の日常生活や地域福祉への影響を調査し、区民の皆様が必要だと考えていることを改めてお伺いし、その結果を今後の地域福祉行政等を行う上での参考とさせていただきます。

なお、今回の調査は西区内にお住まいの満18歳以上の方を対象に、日常生活圏域別に計3,000人に対して実施するものです。

お伺いした内容はプライバシーに配慮し、コンピューターで統計的に処理しますので、お名前、ご住所などが公表されることは絶対にありません。また、本調査以外の目的に使用することはありません。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただきまして、ご協力くださいますようお願いいたします。

令和3年1月

新潟市西区長 笠原 明夢

【注意事項】

1. 回答は、必ずあて名のご本人がご記入ください。
(無記名ですので、氏名・住所の記入の必要はありません。)
もし、ご本人が記入困難な場合は、ご家族の方などに記入のご協力をお願いします。
その場合、回答していただく内容は「回答をお願いしたあて名の方のもの」であるよう、ご配慮ください。
2. 該当者にだけお答えいただく質問もあります。その場合は次の設問への案内が示してありますので、それに従ってお答えください。
3. 回答は、回答欄の四角の中に、あてはまる項目の番号を入れてください。
4. 質問文の後に(最大2つまで)(最大3つまで)などのことわり書きがあります。これはお答えいただく数を意味します。
5. 回答で「その他」を選んだ方は具体的内容を()の中にご記入ください。
6. ご記入いただいた調査票は、同封の返信用封筒(切手不要、お名前を記入する必要はありません)に入れて、令和3年1月31日(日)までにご投函くださいますようお願いいたします。

お問い合わせ

新潟市西区役所 健康福祉課 地域福祉係 電話(直通)025-264-7315

新潟市西区
新型コロナウイルス禍による日常生活や地域福祉への影響に関するアンケート調査

I アンケート記入者である、あなたご自身のことを教えてください。

(1) 性別を教えてください。 1 男 2 女 3 答えたくない

回答

(2) 年齢を教えてください。 1 29歳以下 2 30歳代 3 40歳代
 4 50歳代 5 60歳代 6 70歳代
 7 80歳代 8 90歳以上

回答

II 新型コロナウイルス禍による生活の変化等について質問します。

(3) 新型コロナウイルス禍の前と現在で、ご自身（またはご家族）の日常生活に悪影響はありましたか。

1	生活に深刻な悪影響があった	⇒	設問(4)へお進みください 2ページの設問(7)へお進みください
2	ある程度悪影響があった	⇒	
3	あまり悪影響はなかった	⇒	
4	全く悪影響はなかった	⇒	

回答

(4) 先の設問(3)の回答で1「深刻な悪影響があった」2「ある程度悪影響があった」と答えた方にお聞きします。どのような悪影響がお答えください。
 (最大2つまで)

1	収入減による生活困窮	2	心身の健康面の悪化
3	人と接する機会の減による孤独や孤立	4	会社等の経営状況の悪化
5	家庭内の不和	6	友人等の付き合いの悪化
7	旅行等の外出制限	8	各種イベントの開催・参加制限
9	地域活動の減少や休止	10	通院や通学などの移動制限
11	その他()		

--	--

回答

回答

(5) 生きがいや趣味の活動にも悪影響がありましたか。悪影響があった場合、具体的な内容をお答えください。

1	サークルや地域の茶の間などの活動が休止になった
2	「活動に参加する」または「活動を行う」ことを自粛した
3	イベントの中止や活動の場が閉鎖した
4	悪影響はなかった
5	その他()

回答

- (6) 様々なイベントや行事、サークルや地域の茶の間などの活動が自粛となりましたが、徐々にこれらの活動も再開されてきています。そこで、あなたが以前のように活動に参加する、あるいは活動を行うための基準はどれですか。最も近いものを1つお選びください。

1	自分の周囲に感染者が出ない限り活動を行う
2	自粛要請がされていなければ活動を行う
3	区内に感染者が一定期間出ていなければ活動を行う
4	市内に感染者が一定期間出ていなければ活動を行う
5	ワクチンの開発などにより、ある程度終息するまでは行わない
6	全く考えていない
7	その他()

回答

- (7) 新型コロナウイルス禍以前と現在で健康づくりなどの運動量は変わりましたか。

1	新型コロナウイルス禍以前より運動量が増えた
2	新型コロナウイルス禍以前より運動量が減った
3	新型コロナウイルス禍以前とほとんど変わらない

回答

- (8) 新型コロナウイルス禍のために気力の低下や運動不足による体力の低下はありましたか。

1	気力、体力ともに低下があった
2	気力が低下した
3	体力が低下した
4	以前とほとんど変わらない

回答

- (9) 新型コロナウイルス禍でも気力や体力が低下しないためにどんなことを心掛けていますか。一番近いものをお選びください。

1	運動を可能な限り積極的に行っている
2	趣味の活動を可能な限り充実させている
3	家族の時間を大切にしている
4	仕事や学業に一層力を入れている
5	友人や地域の方々との交流を可能な限り行っている
6	地域活動を積極的に行っている
7	特に心掛けていることはない
8	その他()

回答

- (10) ご家族と会話する時間は新型コロナウイルス禍の前と現在で変わりましたか。

1	会話する時間が増えた
2	どちらかと言えば増えた
3	会話する時間が減った
4	どちらかと言えば減った
5	変わらない

回答

(11) 友人や地域の方々など、家族以外の人と会話する時間は新型コロナウイルス禍の前と現在で変わりましたか。

- | | |
|---|--------------------------------|
| 1 | 会話する時間が増えた |
| 2 | 会話する時間が減った |
| 3 | 直接的な会話は減ったが、WEB会議ツールを使った会話は増えた |
| 4 | 直接的な会話は減ったが、電話での会話は増えた |
| 5 | 変わらない |

回答

(12) 友人や地域の方々など、家族以外の人ともっと話す時間が欲しいと思いますか。

- | | |
|---|--------------|
| 1 | 思う |
| 2 | どちらかと言えば思う |
| 3 | 思わない |
| 4 | どちらかと言えば思わない |

⇒

設問(13)へお進みください

⇒

設問(14)へお進みください

⇒

回答

(13) 先の設問(12)の回答で「思う」「どちらかと言えば思う」とお答えされた方にお聞きします。もっと話したいのに話せていない(あるいは話せる環境がない)場合、もっとも理由に近いものを1つお選びください。

- | | |
|---|-----------------------------------|
| 1 | 通いの場やサークルなどに行きたいが、感染対策のため開催されていない |
| 2 | 通いの場やサークルなどに行きたいが、家族に反対されている |
| 3 | そもそも通える場がない |
| 4 | 話せる人がいない |
| 5 | 相手に迷惑が掛からないよう自粛している |
| 6 | その他() |

回答

(14) 先の設問(12)の回答で「思わない」「どちらかと言えば思わない」と答えた方にお聞きします。それはなぜですか。もっとも理由に近いものを1つお選びください。

- | | | | |
|---|------------------|---|----------------|
| 1 | 話したいことがない | 2 | 新型コロナウイルス対策のため |
| 3 | 一人であることが好きだから | 4 | 他人と会話するのが苦手 |
| 5 | 他の人との会話は十分にできている | | |
| 6 | その他() | | |

回答

(15) 新型コロナウイルス禍での困りごとや不安を解消するために、あなたが大切だと思うことは何ですか。(最大2つまで)

- | | |
|---|------------------------------|
| 1 | 感染症予防・対策の周知、啓発 |
| 2 | 感染症についての相談窓口の周知 |
| 3 | 生活困窮者などへの経済的支援の充実 |
| 4 | 感染症対策がされた健康づくりの推進 |
| 5 | 住民同士が支えあえる地域づくりの推進 |
| 6 | 感染者等への誹謗中傷をしない「やさしいまちづくり」の推進 |
| 7 | その他() |

回答

回答

Ⅲ 地域の福祉や活動について質問します。

- (16) 新型コロナウイルス禍により、様々な地域活動や地域の行事が自粛されました。現在は徐々に活動を再開している地域や団体もありますが、依然として活動を自粛している地域や団体もあります。そこで、こういった活動の再開や自粛について、あなたの考えをお聞かせください。

1	感染症予防対策を十分に行い、工夫しながら活動や行事を再開するとよい) <input type="text"/> 回答
2	ワクチンや薬の開発があるまでは、このまま自粛を継続するとよい	
3	分からない	
4	その他()	

- (17) 新型コロナウイルス禍による地域活動や行事の自粛により、改めて地域活動について思ったことは何ですか。

1	例年行なっている地域の行事や活動の大切さが分かった) <input type="text"/> 回答
2	新しい行事や活動を考えるきっかけになった	
3	これまでの行事や活動を見直すきっかけになった	
4	その他()	
5	特に考えていない	

- (18) ボランティアや自治会活動などの地域活動にこれまで参加したことはありますか。

1	現在も参加している	⇒	5ページの設問(20)にお進みください) <input type="text"/> 回答
2	過去に参加したことがあるが今はしていない	⇒	設問(19)にお進みください	
3	これまで参加したことがない	⇒	設問(19)にお進みください	

- (19) 先の設問(18)の回答で「過去に参加したことがあるが今はしていない」または「これまで参加したことがない」と答えた方にお聞きします。

ボランティアや地域活動について、あなたの考えや現況に最も近いものを選んでください。

1	多忙で参加する時間がない) <input type="text"/> 回答
2	身体的、精神的理由により参加が難しい	
3	興味はあるが情報が得られない	
4	予定が合わず参加できない	
5	役員や班長などの任期が終わった	
6	興味がない	
7	その他()	

(20) 人とのつながりをつくる（保つ）ために必要と思うことはどんなことですか。（最大2つまで）

- 1 住民同士のあいさつや声かけなどの「近所付き合い」
- 2 住民が集える場が身近にある
- 3 地域内での見守り活動
- 4 地域の行事や活動に参加する
- 5 子どものための居場所づくり
- 6 自治会役員やPTA役員などを通じた交流
- 7 その他（

回答	回答

(21) あなたが地域のために、現在、協力している地域活動やボランティアがあれば教えてください。（最大3つまで）

- 1 自治会、町内会、民生委員、消防団などの団体活動や地域活動
- 2 高齢者や障がい者へのゴミ出しや除雪などのお手伝い
- 3 身近な道路や公園などの清掃活動
- 4 文化・芸術・スポーツなどのサークル活動
- 5 祭りや盆踊り、運動会などのイベント
- 6 資源回収やゴミの分別、リサイクル活動
- 7 身近な水辺や緑地などの自然環境の保全
- 8 子育てサークルやPTA活動
- 9 健康づくり事業の実施・協力
- 10 交通安全や防災・防犯などの地域の安全活動
- 11 地域の茶の間（いきいきふれあいサロン）
- 12 その他（
- 13 特にない

回答	回答	回答

(22) あなたが地域のために、今後、協力可能な地域活動やボランティアがあれば教えてください。（最大3つまで）

- 1 自治会、町内会、民生委員、消防団などの団体活動や地域活動
- 2 高齢者や障がい者へのゴミ出しや除雪などのお手伝い
- 3 身近な道路や公園などの清掃活動
- 4 文化・芸術・スポーツなどのサークル活動
- 5 祭りや盆踊り、運動会などのイベント
- 6 資源回収やゴミの分別、リサイクル活動
- 7 身近な水辺や緑地などの自然環境の保全
- 8 子育てサークルやPTA活動
- 9 健康づくり事業の実施・協力
- 10 交通安全や防災・防犯などの地域の安全活動
- 11 地域の茶の間（いきいきふれあいサロン）
- 12 その他（
- 13 特にない

回答	回答	回答

(23) 今後、地域活動を行う際には、どのような視点が大切だと思いますか。(最大2つまで)

1	感染対策を行なった地域の行事や活動の検討		
2	例年行なってきた地域の行事や活動内容の見直し		
3	オンラインでの会議や集会の検討		
4	子どもたちが安全に遊べる場所の検討		
5	高齢者等の見守りや買い物など、生活上の困りごとへの支援		
6	世代を超えた交流のできるイベントや場づくり		
7	その他()		

回答	回答

(24) あなたが自分の住んでいる地域で行なってほしい地域活動や期待していることがありましたら教えてください。(自由回答)

以上でアンケート調査は終了になります。ご協力ありがとうございました。

新型コロナウイルス禍による
日常生活や地域福祉への影響に関する
アンケート調査報告書

発行日 令和3年6月
発行 新潟市西区役所 健康福祉課

〒950-0914 新潟市西区寺尾東3丁目14番41号
電話番号 025-264-7315（直通）